



趙燦榮（チョ・チャンヨン）

Partner

TEL +82-2-316-4109

FAX +82-2-756-6226

E-MAIL cyocho@shinkim.com

趙燦榮弁護士は、2003年から2025年までソウル高等法院、法院図書館（調査審議官）等を務めた経験を持ち、約22年間判事として業務に励むなか、ソウル高等法院判事（裁判長）を最後に退職しました。ソウル高等法院労働専担部（高等法院判事）における3年間に、主に通常賃金事件と労働者派遣事件、団体交渉に関連する事件の判決に関与しており、ソウル高等法院商事・企業法専担部（陪席判事）では企業関連の事件を担当するなど、主に労働・企業関連の事件を主に担当していました。ソウル高等法院（高法判事）行政裁判部において3年間裁判長として勤務しながら、金融機関および企業関連の主な行政事件、租税・土地収用事件を担当した経験を有しています。ソウル高等法院（高法判事・陪席判事）にて二度の刑事控訴審事件を担当し、地方法院において令状業務を処理するなど、多種多様な分野の民事・刑事・行政事件を担当しています。

また、日本東京大学において1年間の研修を受ける過程で、日本法と日本関連の紛争について学び、法院図書館調査審議官として勤務しながら、大法院判例の調査・収集を行った経験を持ち、分かりやすく洗練された法律文章の研究を行う業務を担当しました。

なお、2017年にソウル地方弁護士会において実施された法官評価で「優秀法官」に選ばれています。

経歴

2025-現在	法務法人(有)世宗
2022-2025	ソウル高等法院高法判事（裁判長、行政租税・土地収用専門担当）
2021	光州高等法院全州裁判部高法判事（裁判長、行政・民事・刑事）
2016-2020	ソウル高等法院高法判事（民事労働専門担当、刑事性暴力専門担当）
2015	光州地方法院部長判事（令状専門担当、刑事単独）
2013-2014	ソウル高等法院判事（民事商事・企業法専門担当、刑事性暴力専門担当）
2011-2012	法院図書館調査審議官

2010	ソウル南部地方法院判事（民事単独）
2006-2009	仁川地方法院富川地方判事（刑事単独、申請単独、民事単独）
2003-2005	大邱地方法院判事（民事合意、民事控訴、刑事控訴）
2000-2002	海軍法務官（海軍本部）
2000	司法研修院

主な実績

- 起亜（KIA）自動車の1・2次通常賃金事件控訴審判決
- 韓国道路公社および起亜（KIA）自動車の1次労働者派遣事件控訴審判決
- 企業別労働組合の公正代表義務違反による損害賠償金事件控訴審判決
- 大規模整理解雇事件控訴審に関与（和解的解決）
- ハナ銀行における内部統制基準づくり義務違反による制裁処分取消事件控訴審判決
- 建設会社罰点賦課処分取消事件控訴審判決
- 法人組織変更による利益関連贈与税賦課処分取消事件控訴審判決

学歴

2008-2009	日本東京大学法学政治研究科客員研究員
1992-1997	高麗大学法科大学法学科（法学士）

資格

2025	韓国弁護士資格取得
------	-----------

言語

Korean, Japanese

主な活動

- 日本刑事訴訟法上の「公判前整理手続き」と「証拠開始制度」の運用現況およびこれに関する議論（２０１０、法院図書館）
- 価額賠償と衡平の問題（２０１０、ソウル南部地方法院）
- 法院マッチュム（スペリング）法資料集全訂版（２０１３、法院図書館）
- 性暴力裁判実務便覧（２０１４、裁判実務便覧執筆委員会共同執筆）

外部評価

- リーガルタイムズ 労働分野「リーディング・ローヤー（Leading Lawyer）」選定 (2026)